

令和6年度第11回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和6年10月15日（火）13：30～13：45
- 2 場 所 教育委員会会議室 ハーバーセンター4階
- 3 出席者 福本教育長
正司委員 今井委員 山下委員 本田委員 吉井委員
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 1名（一般1名・報道0名／報道0社）
- 6 会議内容

（福本教育長）

それでは、教育委員会会議を始めます。

本日は、議案2件、協議事項2件、報告事項1件です。まず、非公開事項についてお諮りいたします。議題のうち、協議事項29、報告事項1については、教育委員会会議規則第10条第1項第6号により、会議を公開することにより教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものとして非公開としたいと思いますが、御賛同いただけますでしょうか。

（賛同）

（福本教育長）

ありがとうございます。

それでは、議事に入ります。

教第28号議案 神戸市立幼稚園園則及び神戸市立高等学校学則の一部を改正する規則について

（福本教育長）

教第28号議案、神戸市立幼稚園園則及び神戸市立高等学校学則の一部を改正する規則について、事務局より説明をお願いします。

（都築学校教育課長）

資料の5ページを御覧ください。概要でございますが、幼稚園の園則では修了証書等2様式、高校の学則では卒業証書等12様式を規定しております。また、幼稚園の修了証書、高校の卒業証書については、規則に定める様式に基づき、台帳と並べて割り印を押印しております。この押印ですが、学校園で負担となっておりまして、割り印がなくても当該書

類は有効であることを確認しております。他都市でも同様の動きが出ております。以上のことから規則を改正しまして、今後は所管する課長が定めるという形にさせていただきまして、割り印の押印を廃止したいと思っております。

改正内容と施行日は以上でございます。

なお、併せて、小・中学校、義務教育学校、特別支援学校でも同様に割り印の廃止をしたいと思っております。これらの学校は通知において定めておりまして、規則ではございませんので、我々で過去の通知を廃止して、新しい通知を出したいと考えております。このことにより、全ての学校園において割り印の廃止を行いたいと思っております。

(福本教育長)

御質問はございませんか。割り印の廃止ということで、時代に合わせて改正していくということになります。よろしいでしょうか。

それでは、採決を行いたいと思います。教第28号議案を承認とさせていただいてよろしいでしょうか。

(賛同)

(福本教育長)

ありがとうございました。

それでは、次の案件に参ります。

教第29号議案 神戸市校区調整審議会への諮問について

(福本教育長)

教第29号議案、神戸市校区調整審議会への諮問について、事務局より説明をお願いします。

(藤崎整備推進担当課長)

事務局におきまして現在検討しております校区調整案を、神戸市校区調整審議会に諮問することについて、御承認をいただきたくお諮りいたします。諮問文書の案に記載がございますとおり、須磨区の小学校における校区調整案につきまして、審議会より御意見を伺いたいと考えております。検討しております校区調整の内容でございますが、校区の線引きを変えてしまう校区変更というものではございません。就学希望選択制と呼んでおりますが、指定学校の変更を認める地区を新たに指定しようとするものでございます。具体的には、須磨区の妙法寺小学校の校区について、児童及び保護者が希望した場合は、その指定学校を隣接する横尾小学校に変更できるという制度を導入しようと考えております。こ

の制度につきましては、令和7年4月1日より、全学年の児童を対象に実施したいと考えているところでございます。

次のページの資料では、諮問しようと考えております内容を少し詳しく説明しております。この制度を実施することにより、小規模化しております横尾小学校と、過密化しております妙法寺小学校の双方の児童にとって、教育環境がより良いものになることを期待しておりますところでございます。

さらに、次のページ、参考でございますが、両校の現状と今後の状況を御覧いただける資料をお示ししております。校区調整審議会にお諮りして、諮問内容どおりに答申をいただくことができましたら、令和7年4月からの就学に間に合うよう、速やかに手続を進めていきたいと考えております。

(福本教育長)

この件について、御質問はございませんでしょうか。

(山下委員)

地理的な状況について、今の校区から移動されるときに、特に支障はないという理解でよかったかどうかというのが1点と、もし可能でしたら、過去の事例を踏まえた人数増減の見通しについて、教えていただけたところがありましたらお願いしたいと思います。

(藤崎整備推進担当課長)

距離でございますが、地図を御覧いただければお分かりのとおり、両小学校の進学する先が横尾中学校となっております、両小学校の子供がいずれ横尾中学校に通うということと考えれば、低学年の子供にとっては確かに負担が大きいところはあるかもしれませんが、それほど無理のないところかと思えます。ただし、小学校では2キロを片道の一応の基準としておりますが、妙法寺小学校の校区の南端から考えると、大回りする必要がある道路事情もございまして、2キロを超えてしまうような場合もございます。そういった場合は、校長と保護者の方とで相談しながら、例えば路線バスを活用するような通学ができるかどうかなど、支援をしてみたいと考えております。

他校の事例でございますが、校区全体を希望選択の対象にしているところでございます。北区の大沢小学校に、隣の長尾小学校から通えるという制度がございます。こちらにつきましては、対象の全ての子供の3%ぐらいの子供が大沢に通っているということになっていますが、両方の子供の数に差がありますので、大沢小学校にとってみたら、長尾小学校区から通っていただくことで、結構子供の数が増えているような状況がございます。こちらについては、始めてみないと分からないところはあると思いますが、特に妙法寺駅の北、西側の辺りからですと、妙法寺小学校よりも横尾小学校のほうが近いというような実情もございますので、ある程度の子供は横尾小学校を選択いただけるのではないかと期待して

おります。

(福本教育長)

ほかに、この件につきまして、御質問等ございますか。適正化ということで、こういう校区の並びなので、うまくいくのではないかとということで、やってみようという形になっております。

それでは、ほかにご意見等なければ、採決を行いたいと思います。教第29号議案を承認とさせていただきますとよろしいでしょうか。

(賛同)

(福本教育長)

ありがとうございました。

それでは、次の案件に参ります。

協議事項14 部活動の地域移行について

(福本教育長)

協議事項14、部活動の地域移行について、事務局より説明をお願いします。

(安田児童生徒課長)

中学校部活動の地域移行、コベカツの2026年度中の開始に向けまして、対象となります現在の小学校4年生から6年生の児童とその保護者にアンケート調査を行いましたので、その結果について御報告いたします。

1 ページ目に、対象や要旨を記載しています。

2 ページ目を御覧ください。回答の傾向でございますが、まず児童については、「やってみたい活動」が複数ある児童が多い傾向がございます。また、活動の目的としましては、「仲間と楽しく活動するため」と答えた回答が最も多い状況でございました。また、具体的に「やってみたい活動」の種目についても聞いておりますが、いわゆるメジャースポーツのほか、学校部活動にない種目も上位に入っている状況でございます。例として、「ドッジボール」であったり、「釣り」であったり、「eスポーツ」、また、「ダンス」、「料理」といったものが書かれています。一方、保護者についてですが、通塾率が約52%、また、76%程度が、学習塾以外の習い事に児童が通っているという状況でございました。また、その費用につきましても、月1万以上という回答が一番多い状況でございまして、移動については、やはり小学生ですので、保護者の送迎が多かったところでございます。そして、今度始まるコベカツに対して期待することとしましては、こちらは子供の回答と

も同じなのですが、「楽しんでほしい」といった回答が多かった状況でございます。一方で、心配なことについては、「近隣に参加したい種目・活動があるか」といったことを危惧されている保護者が多かったです。また、活動の頻度ですが、部活動ガイドラインとして、平日、休日合わせて週5日とありますが、その上限で希望される保護者は全体の約2割未満となっておりまして、比較的、現在の部活動よりも少ない頻度の希望が多い結果となりました。また、お子さんが参加可能な時間帯につきましては、今の部活動と同様に、夕方の時間帯という回答が最も多いのですが、一方で、「学習塾等の時間帯以外」であればといった回答も多かったところでございます。最後に、御自身がコベカツに関わる場合の都合がよい時間帯も聞いておりますが、何らかの時間帯を選択された方が全市で約6,600名いらっしゃったという状況でございます。本日のこの報告内容につきましては、この後、記者資料提供と市会資料提供をいたします。

(福本教育長)

なお、今後の方針に係る内容については、教育委員会会議規則第10条第1項第6項により、会議を公開することにより教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適切であると認められるものとして、後ほど非公開の場で協議したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(賛同)

(福本教育長)

では、今後の方針以外の部分について、御質問等ございませんか。

(正司委員)

学年が上がるにつれて「やってみたい活動」が複数ある児童が多くなる傾向があるというまとめがあります。高学年はどのような種目を希望しているのか、例えば今までの部活にないような種目が増えているのか、その辺りについて傾向みたいなものがあるのでしょうか。または分析はこれからするのかどうかについて教えてほしいです。

(安田児童生徒課長)

複数を希望する人の数までは把握していますが、学年に応じた傾向の分析まではできていません。

(正司委員)

今後、何か特徴的なことがあれば教えていただければと思います。

(本田委員)

「やってみたい活動【スポーツ種目】」という項目がありますが、これは選択制の回答でしょうか。それとも自由回答できるようになっていたのでしょうか。

(安田児童生徒課長)

基本的には選択制にしておりまして、そこにはないものはその他ということで自由回答できる形で聞いています。

(今井委員)

今回、これだけたくさんアンケートに御回答いただいたということ、生徒さんや保護者さんには本当にありがたいと思っています。たくさん集計していただいたので、希望や保護者の方の不安等、様々なものが見えてきたと思います。これをしっかり生かして、今後の施策を進めていく必要があると思います。御回答いただいた保護者、生徒さんたちには、集計結果を今後お返しするのでしょうか。

(安田児童生徒課長)

先ほど市会資料提供と記者資料提供をしますとお伝えしたのですが、すぐ一環でも、小学生を対象に、この結果を公表したいと思っております。

(今井委員)

ありがとうございます。ぜひ、お願いいたします。あと、これから進めていく上で、コベカツに参画して下さろうとして、少しでも考えてくださっている方にも周知いただければと思います。あるいは、まだ考えていない方もこういう結果をきっかけに考えてくださるかもしれないので、スポーツや文化に親しみのある皆さんにもぜひしっかり届けられるように、様々な形での周知、広報をお願いできればと思います。

(福本教育長)

アンケート結果等について、ほかに御意見ございますか。

ありがとうございました。

公開案件は以上となりますが、教育委員の皆様から教育委員会会議に取り上げるべき事項について、御意見はございますか。

それでは、本日の公開案件を終了いたします。

閉会 13時45分